

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 地 図

番号 観 点	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
	東書	地図・002-72
取扱内容 〔学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等〕	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会科の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「世界全図」において、海洋や陸地に着目した地図を掲載し、海と陸の面積などから地球全体の姿について比較したり、地形や気候について調べたりする活動 ・「世界州別図」において、学習テーマに沿って、地域や経年変化を比較したり、国名や主要な都市名、山脈や河川、民族や歴史、国土の広さなどを調べたりする活動 ・「世界主要地域詳細図」において、地球上での位置に着目しながら、国境や国土の分布について読み取ったり、近隣諸国との結びつきや歴史などについて調べたりする活動 ・「世界の資料図」において、世界の地形や気候などの自然環境、民族や文化、産業について調べたり、複数の資料をもとに各地の特色を読み取ったりする活動 ・「日本全図」において、各地の土地利用や都市の位置、海底地形などについて調べたり、領土問題を抱える島々の地図や写真から日本の領域について読み取ったりする活動 ・「日本地域別詳細図」において、縮尺 100 万分の 1 の地図から、地域間の距離や地形の特色を比較したり、スケールの異なる地図で土地利用について読み取ったりする活動 ・「日本の資料図」において、地形、降水量、人口分布、土地利用などの主題図を用いて各地域の情報を読み取ったり、日本で起こりやすい災害について調べたりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「ジャンプ」のコーナーを設け、関連する資料の参照ページを示すことで複数の資料を関連づけて捉えたり、考察を広げたりする学習活動が取り上げられている。 	
内容の構成・分量等 内容の構成・排列・	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、地理、歴史、公民の全ての分野の学習に活用できる主題図を掲載し、現代社会における諸課題に関連する資料を提示したり、「歴史の舞台」において歴史的事象と地域を関連づけたりすることで、系統的・発展的な学習が可能となるような工夫がなされている。 ○ 「この地図の活用方法」において、世界旅行へ誘うような問いかけから地図帳への興味や活用への意識を高めたり、一般図、主題図の特色やデジタルコンテンツの紹介により、調べ学習を深めたりする内容となっている。 	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見開き全体を使った「江戸・東京の鳥瞰図」など、歴史や地形を視覚的に捉えることができる資料を掲載したり、調べ学習での検証・考察や修学旅行で活用できる地図を掲載したりすることで、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ SDGs をテーマにしたページを設け、関連資料を掲載したり、「Bee's eye (ビーズアイ)」のコーナーを設け、地図の活用方法や学習を深める問いを提示したりするなど、自ら主体的に学習へ取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 視認性の高いユニバーサルフォントを使用したり、グラフや地図などでは、見分けやすい配色を取り入れたりするなど、全ての生徒に配慮した仕様とするとともに、二次元コード掲載により 1 人 1 台端末を活用した学習活動に対応することで、使用上の便宜が図られている。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ○ 数値や図示による理解を促進するイラスト化された統計資料が多く掲示されている点の特徴である。 	

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 地 図

番号	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
観 点	帝国	地図・046-72
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会科の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「世界全図」において、地図の中心となる地域により世界の捉え方が変化することを日本とヨーロッパを例に示し地図を比較したり、地域の時差を調べたりする活動 ・「世界州別図」において、各州ごとに地形、海洋、植生などの地域的な特色について比較したり、歴史との関わりについて調べたりする活動 ・「世界主要地域詳細図」において、ロシアの首都から国内各都市への距離や移動時間から国土の広さに気づかせたり、北アメリカ大陸の国立公園の分布を調べたりする活動 ・「世界の資料図」において、世界各地の自然環境、生活や文化、民族や歴史、資源や産業などについて調査したり、日本と世界のつながりについて考察したりする活動 ・「日本全図」において、日本各地の世界文化遺産や特産品について調べたり、日本固有の領土である北方領土、竹島、尖閣諸島などについて、資料から読み取ったりする活動 ・「日本地域別詳細図」において、今の様子と昔の様子の比較から地域の変化について捉えたり、50万分の1の地図において、土地利用について読み取ったりする活動 ・「日本の資料図」において、自然、降水量、人口分布、農業、工業、交通の5つの図から各地域の特色について読み取ったり、自然災害や防災の取組について調べたりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「地図で発見！」のコーナーにおいて、地理的な見方・考え方を働かせながら問いを追究したり、検証・考察したことを説明したりするなどの学習活動が取り上げられている。 	
内容の構成・分量等 内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、地理的分野での活用を基本としながらも、歴史的分野及び公民的分野の学習と関連づけたページを設け、「歴史アイコン」「公民アイコン」を示すことで、地理以外の分野における学習での活用も可能とし、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 「この地図の使い方」において、小学校での学習内容を基盤とし、地図の種類や特色、地図帳の見方、使い方について説明し、調べ学習などでの地図活用につながる内容となっている。 	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の各州の地図に、イラストを配した鳥瞰図を掲載することで、自然環境や生活・文化、産業などを視覚的に捉えたり、イラストの入った地図の掲載により、修学旅行に向けた事前学習の活用結びつけることができ、生徒の学習意欲を高めたりする工夫がなされている。 ○ 「この地図帳の凡例」「この地図帳の使い方」において地図帳の見方・使い方について解説したり、「SDGs アイコン」の設定により SDGs についての考察を促したりすることで、自ら主体的に学習へ取り組むことができるような工夫がなされており、大変よくできている。 ○ 読みやすいフォントやカラーユニバーサルデザインに対応した色彩表現を採用することで全ての生徒に配慮するとともに、二次元コードの掲載により1人1台端末を活用した学習活動に対応できるよう、使用上の便宜が図られている。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ○ 写真やイラストが随所に配置され、学習活動において理解を促す資料が豊富に掲示されている点が特徴である。 	